

2018年1月23日

各 位

北海道地域福祉学会  
会長 梶 晴 美  
( 公 印 省 略 )

## 北海道地域福祉学会 2017 年度第 2 回定例研究会のご案内

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

本学会は、現代の社会福祉の潮流である地域福祉、とりわけ地域における福祉サービスの課題、医療・保健・教育等との連携、ボランティア活動や住民参加型の活動などの研究課題について当事者として研究をすすめ、地域福祉に寄与する目的で、1993年に結成された団体です。

学会活動の中心となる研究会を年3回程度実施開催しておりますが、この度、別紙開催要綱のとおり第2回定例研究会を開催する運びとなりましたのでご案内いたします。

時節柄ご多忙のことと思いますがお誘いあわせの上、ご参加頂けますようお願い申し上げます。

### 北海道地域福祉学会事務局

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL : 011-801-7450 FAX : 011-801-7451

E-mail : info@hacd.jp URL : <http://www.hacd.jp>

# 北海道地域福祉学会

## 2017 年度第 2 回定例研究会

### 【開催要綱】

1. ね ら い      これまで我が国の公的な福祉サービスは、高齢者・障害者・子どもといった対象者ごとに、典型的と考えられるニーズに対して専門的なサービスを提供することで、福祉施策の充実・発展に寄与してきた。しかし、介護保険法、障害者総合支援法、子ども・子育て支援新制度など、各制度の成熟化が進む一方で、人口減少、家族・地域社会の変容などにより、既存の縦割りのシステムには課題が生じているのが実態である。こうした中、厚生労働省では『「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部』を設置し、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向けた方針と工程を取りまとめた。  
  
地域包括ケアの深化や地域共生社会の実現が迫られる中、地域福祉の推進を目指すコミュニティワーカーの役割や機能、更には求められる専門性などについて今一度整理する必要があると考え、本学会では「地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーが持つ専門性」を年間テーマに掲げ、各方面の実践、課題と展望を学ぶ。
2. 主 催      北海道地域福祉学会
3. 共 催      日本地域福祉学会北海道部会
4. 後 援      北海道社会福祉協議会（予定）、一般社団法人 Wellbe Design
5. と き      2018 年 2 月 18 日（日） 13:45～15:45（13:15 受付開始）
6. と ころ      北海道立道民活動センターかでの 27 1010 会議室（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）
7. テ ー マ      「名古屋市における地域共生社会の実現に向けた取り組みから考えるコミュニティワーカーの専門性」  
社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部 部長 中村 弘佳氏
8. 参加定員      30 名（定員を超えた場合は先着順にお受けいたします。）
9. 参加費      学生（院生除）：無料、会員：500 円、非会員：1,000 円（当日受付で申し受けます）  
※会員区分は「北海道地域福祉学会員」若しくは「日本地域福祉学会員」となります
10. 交流会      研究会終了後、会場周辺にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書の項目にチェックを入れて当日 4,000 円を受付に持参下さい。  
※事前に店舗を予約するため、当日のキャンセルは参加費をお支払いいただきます。
11. 参加申込      参加申込書にて 2 月 13 日（火）までに、FAX、ホームページメールフォーム、Eメールでお申し込みください。申込書はウェブサイト（<http://www.hacd.jp>）からダウンロードできます。
11. 申込先・事務局 北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）  
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南 2 丁目 7 番 2 8 号一般社団法人 Wellbe Design 内  
TEL：011-801-7450 FAX：011-801-7451 E-mail：info@hacd.jp

## 【スケジュール】

時間	内容
13:15	受付
13:45	<p>開会 主催者あいさつ・研究会趣旨説明 北海道地域福祉学会 会長 梶 晴美</p> <p>テーマ <b>名古屋市における地域共生社会の実現に向けた取り組みから考える コミュニティワーカーの専門性</b></p> <p>名古屋市は横浜市、大阪市に次ぐ日本第3位の230万人を超える大都市です（第4の都市は札幌市で人口は196万人）。都市部で行われる丁寧な地域福祉の展開や地域共生社会の実現に向けた同市社会福祉協議会の実践を報告いただき、そこからコミュニティワーカーの専門性について考えます。</p> <p>名古屋市では、小学校区を単位とした地域福祉推進協議会の設置を進め、そこで展開される見守りや助け合い、サロン活動などを区社会福祉協議会が中心となって支援しています。また、地域福祉推進計画に基づき、コミュニティワーカーによる学区担当制の実施や地域福祉の計画的推進、個と地域の一体的支援にむけた部門間連携を進められてきました。その他、住民力を発揮したボランティアセンターの運営や地域包括支援センター、自立支援相談機関等の相談支援機関の受託、権利擁護事業など多種多様な事業に取り組んでいます。</p> <p>講師 社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部 部長 中村 弘佳氏</p>
15:15	質疑応答・懇談
15:45	終了・事務連絡
16:30	<p>交流会 会場周辺にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書の項目にチェックを入れて当日4,000円を受付に持参下さい。</p> <p>※事前に店舗を予約するため、当日のキャンセルは参加費をお支払いいただきます。</p>

## 【会場アクセス】

※JR 札幌駅南口徒歩 13 分

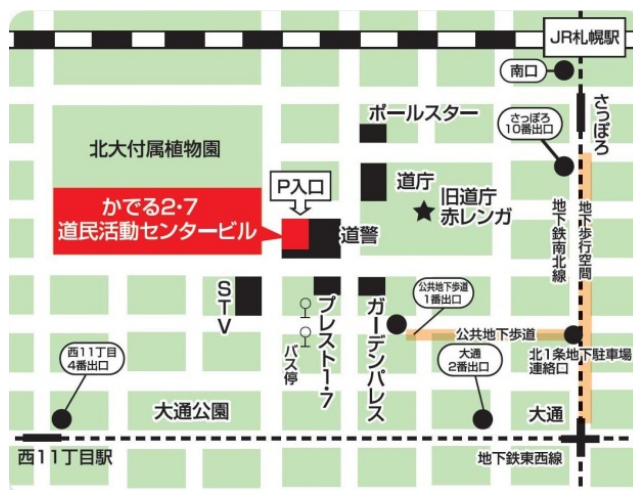
※地下鉄 さっぽろ駅（10 番出口）徒歩 9 分

大通駅（2 番出口）徒歩 11 分

西 11 丁目駅（4 番出口）徒歩 11 分

※公共地下歩道（地下歩行空間から北 1 条地下駐車場連絡口をお通りください）1 番出口徒歩 4 分

※駐車場がありますが、満車の場合がありますので公共交通機関をご利用ください。



# 北海道地域福祉学会 2017 年度第 2 回定例研究会

## 【参加申込書】

※参加申込書はウェブサイト (<http://www.hacd.jp>) よりダウンロードができます。

※区分欄の会員には、北海道地域福祉学会並びに日本地域福祉学会会員が対象となります。

ふりがな		区分	<input type="checkbox"/> 学 生： 無 料
氏 名			<input type="checkbox"/> 会 員： 5 0 0 円
			<input type="checkbox"/> 非会員： 1, 0 0 0 円
所 属			
役 職			
連 絡 先	電話番号		
	Eメール		
交流会の参加	参加する ・ 参加できない ※参加費 4,000 円 (予定)		
通 信 欄	※研究会へのご意見・事務局への連絡事項等がありましたらご記入ください。		

申込先・事務局 北海道地域福祉学会事務局 (篠原・佐藤・畠山)

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南 2 丁目 7 番 2 8 号 一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL : 011-801-7450 FAX : 011-801-7451 E-mail : info@hacd.jp

※ 2月13日(火) までに FAX、メールフォーム、Eメールにて申し込みください。